

株式会社アサカ理研

～ 貴金属事業と環境事業により、
地球環境保護に貢献する
「市場創造型企業」～



2011年9月期 決算説明会

説明資料

2011年12月2日

JASDAQ 証券コード 5724

- 第一部 会社概要
- 第二部 2011年9月期 決算実績
- 第三部 2012年9月期 業績予想
- 第四部 今後の戦略・研究テーマ

- **第一部 会社概要**
- 第二部 2011年9月期 決算実績
- 第三部 2012年9月期 業績予想
- 第四部 今後の戦略・研究テーマ

本 社	福島県郡山市
工 場 他 営 業 拠 点	〔工場〕 郡山市内本社含め2ヶ所 〔国内〕 大阪営業所（吹田市）・九州営業所（北九州市） 〔海外〕 台湾支店（台湾高雄市）
設 立	1969年8月
資 本 金	5億4百万円
従業員数（単体）	139名（2011年9月30日現在）
主 要 な 事 業 内 容	貴金属の回収精製、工業用薬品の製造
決 算 期	9月30日
上 場 市 場	大阪証券取引所 JASDAQ市場 スタンダード （2008年11月、ジャスダック証券取引所に上場）
証 券 コ ー ド	5724
単 元 株 式 数	100株

1970年 1975年 1980年 1985年 1990年 1995年 2000年 2005年 2010年

1969年 8月 創業者山田盛久、アサカ理研工業(株)設立
プリント基板エッチング液の販売、
廃液中の銅の回収事業からの船出

1971年 10月 金の回収技術開発、
プリント基板からの貴金属回収事業開始

1995年 11月 洗浄分野への事業展開開始
飛躍的に売上を伸ばすきっかけ、
水晶振動子関連業界トップシェア

2007年 10月 (株)アサカ理研に商号変更

2008年 11月 ジャスダック証券取引所に上場
業容拡大に向け、目標としていたIPOの達成

2007年
100億円突破

リーマン・
ショック

2004年
50億円突破

2か月
変則決算

貴金属事業

電子部品業界のサポートインダストリー

■ 電子部品等からの
貴金属回収・精製

■ 貴金属成膜装置の
治具・部品
精密洗浄・再生

■ 使用済み歯科材料
等の廃棄品からの
貴金属回収・精製

【お客様】

電子部品メーカー
基板メーカー
商社

■ プリント基板
エッチング液の再生

■ 銅の回収

■ 廃水処理用
沈降剤の製造

■ ろ過材・ろ過システム

■ 光触媒の製造販売

環境事業

環境保全にも貢献するエコインダストリー

選択的剥離 技術

独自の薬液配合により
金属の溶解速度をコントロール
母材にダメージを与えない
洗浄技術

装置部品の機能を維持した
高品質洗浄の実現

分離・精製 技術

スピーディーかつ回収率のよい
分離・精製技術である
溶媒抽出法を
他社に先駆けて実用化

貴金属の高い回収率の実現

光触媒の製造に応用

触媒技術

低コストで環境負荷の少ない
汚染物質分解技術

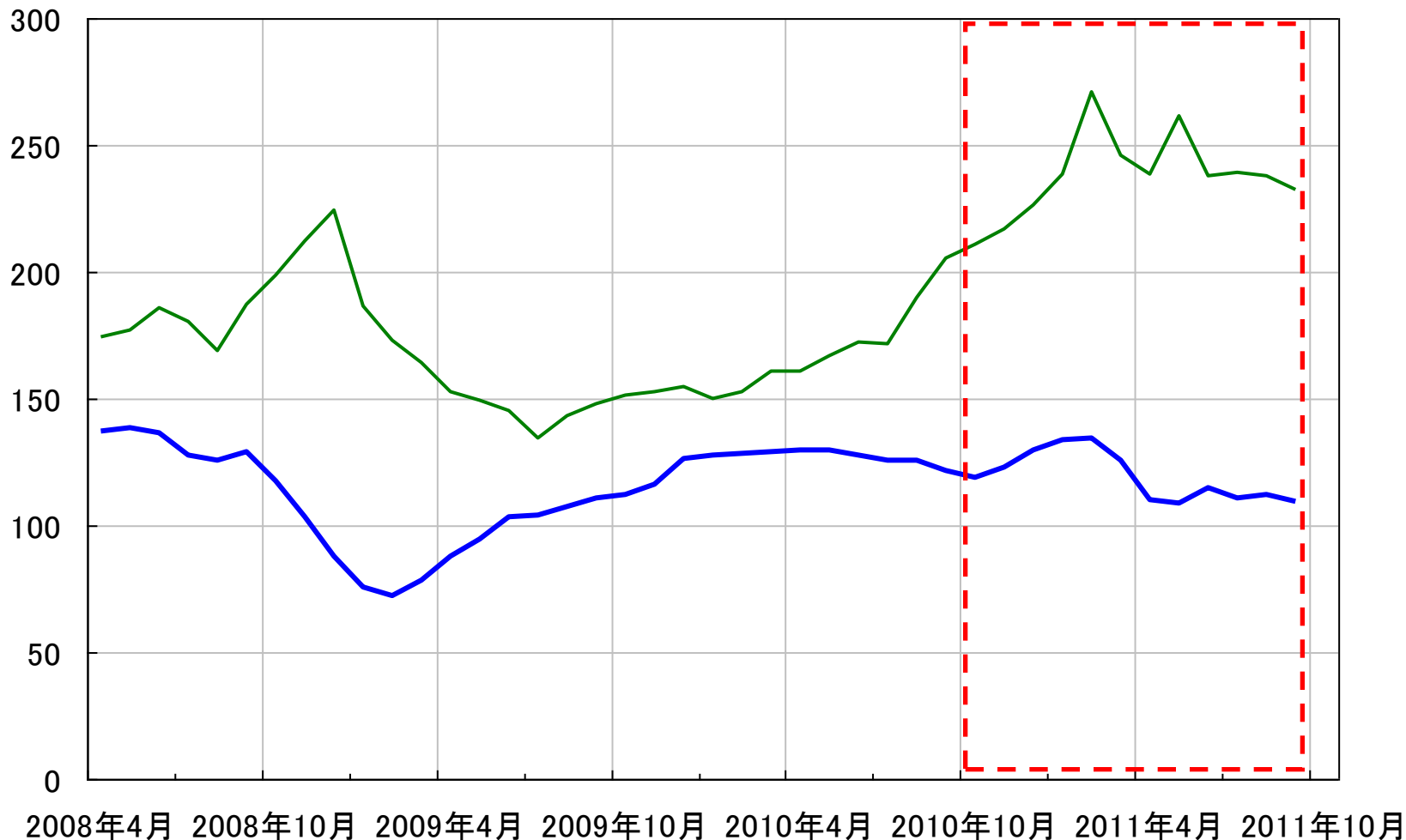
高度水処理材料の製造
水処理システムの設計

- 第一部 会社概要
- 第二部 2011年9月期 決算実績
- 第三部 2012年9月期 業績予想
- 第四部 今後の戦略・研究テーマ

【電子部品・デバイス工業】

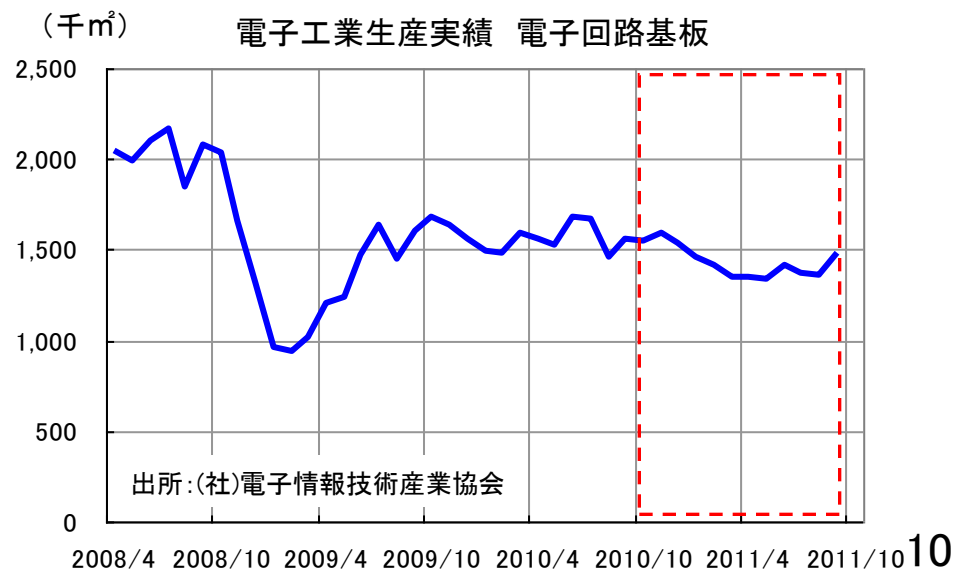
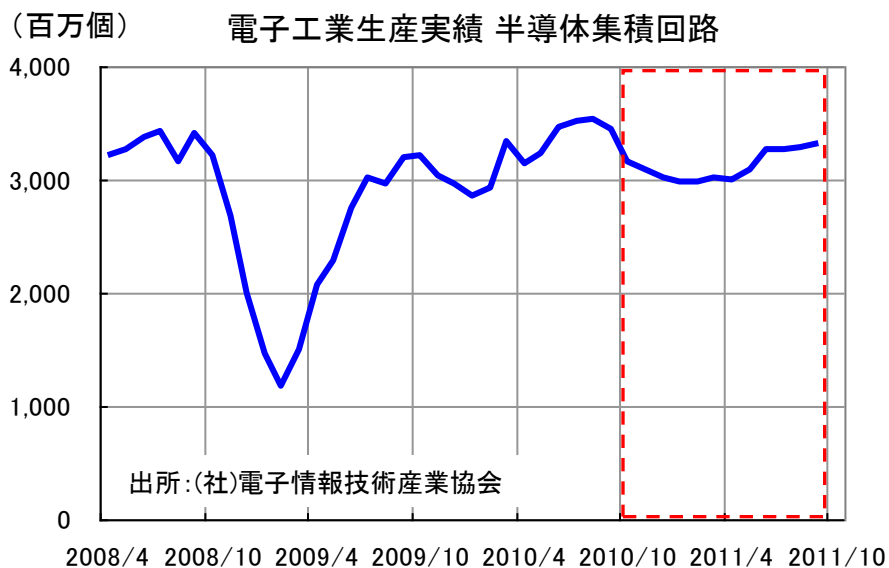
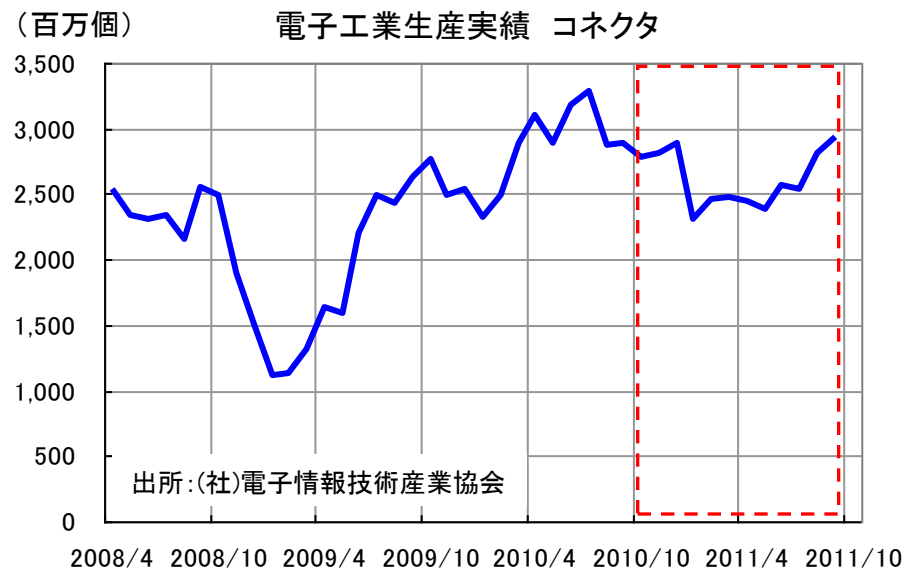
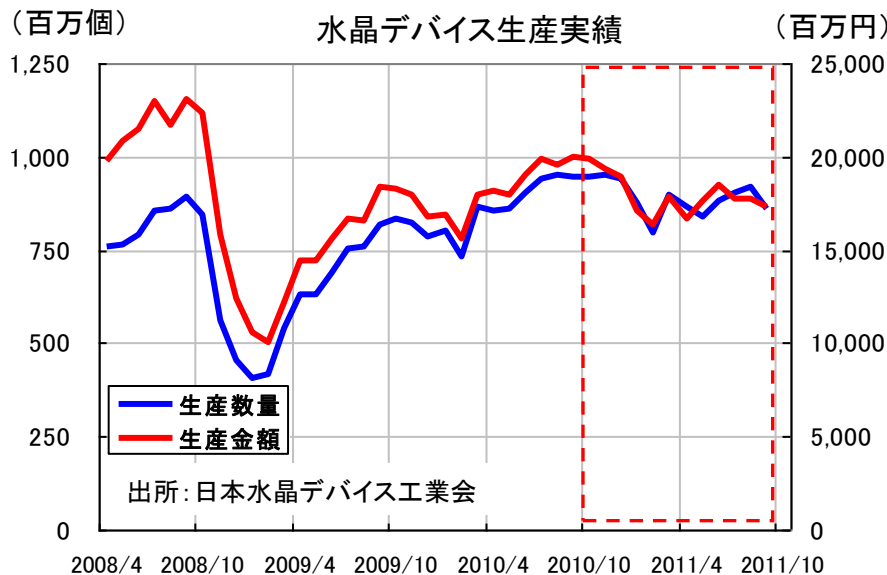
(2005年=100.0)

— 生産 — 在庫

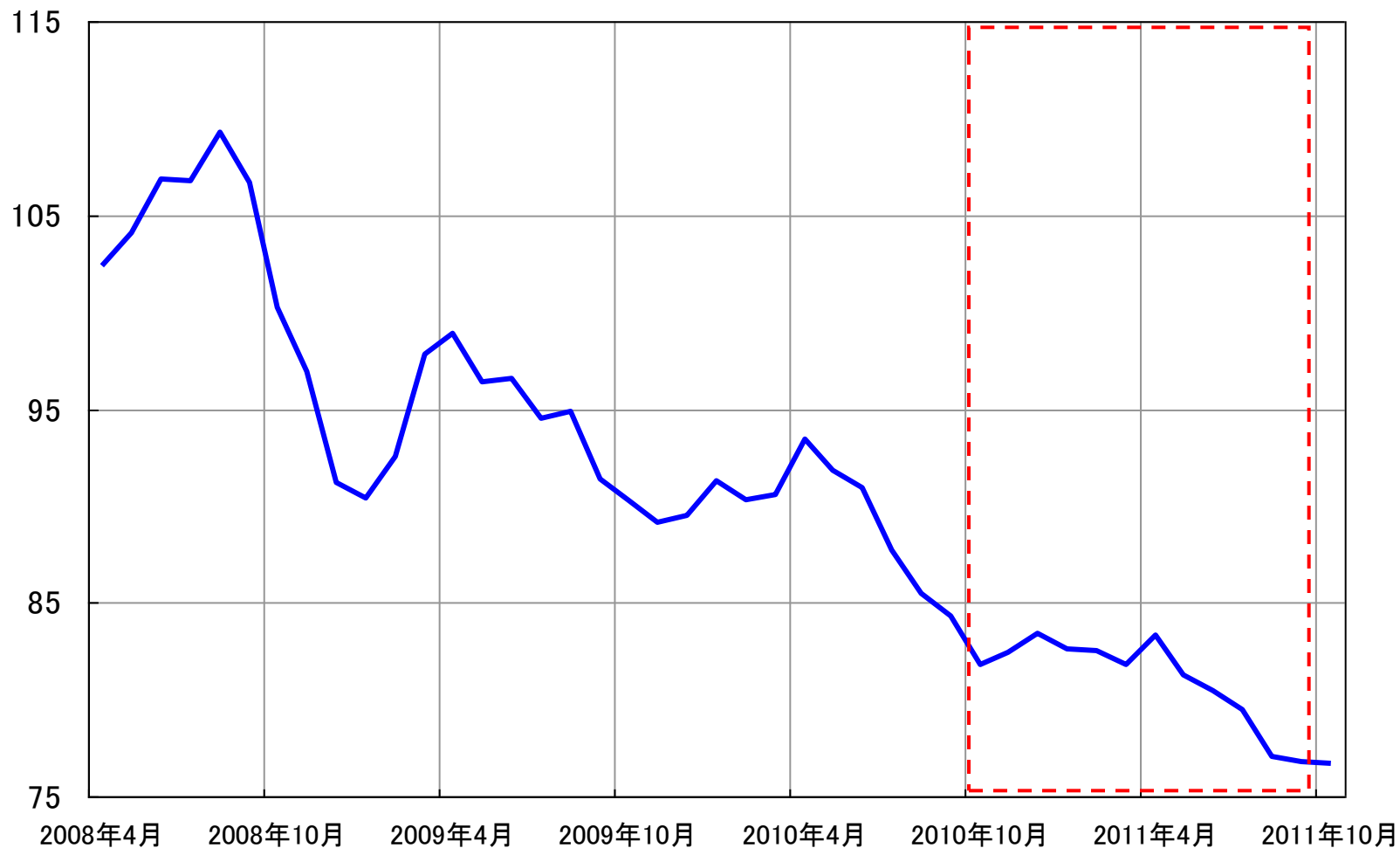


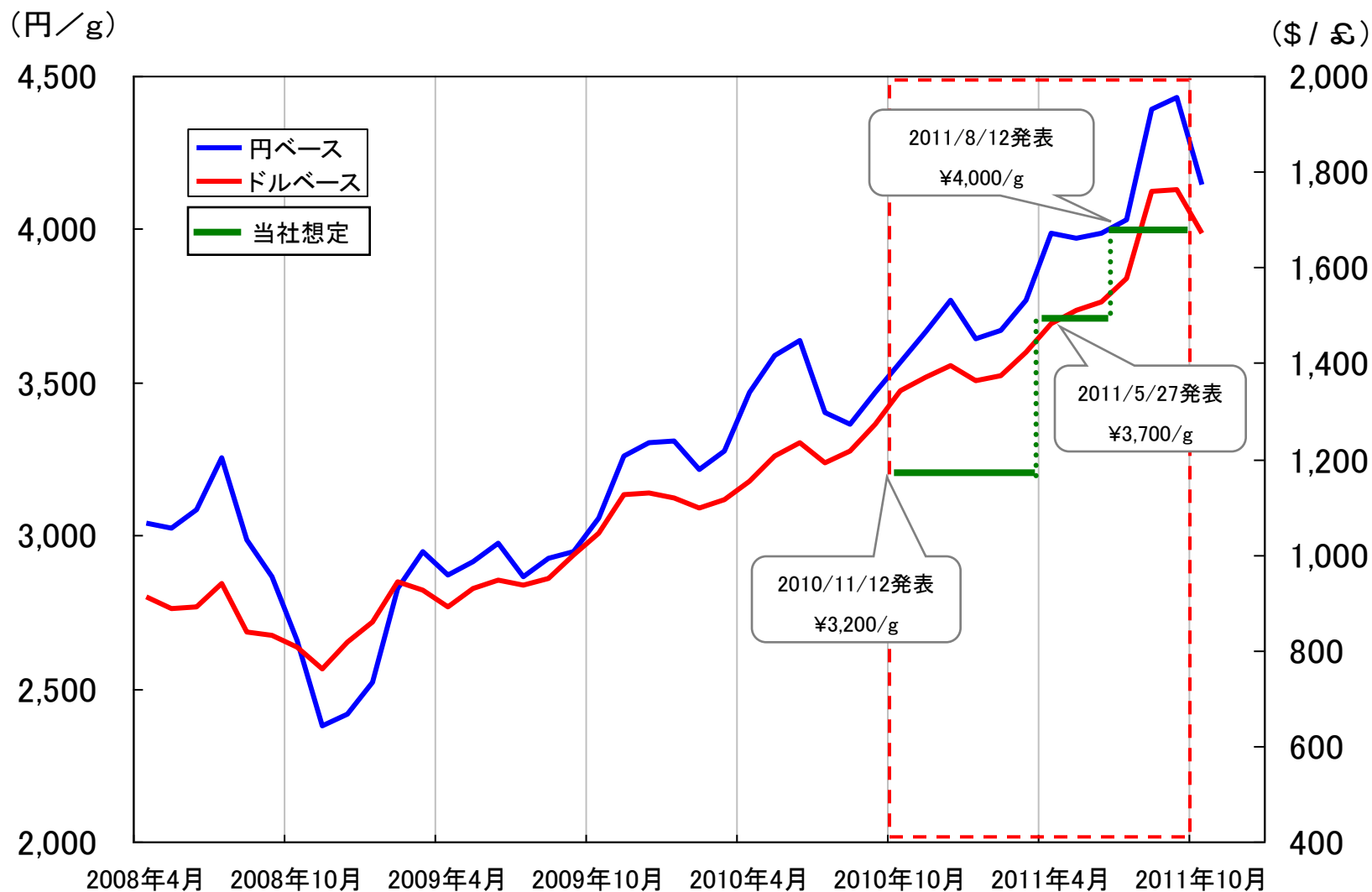
事業環境② 主要顧客が属する業界の生産実績推移

株式会社アサカ理研

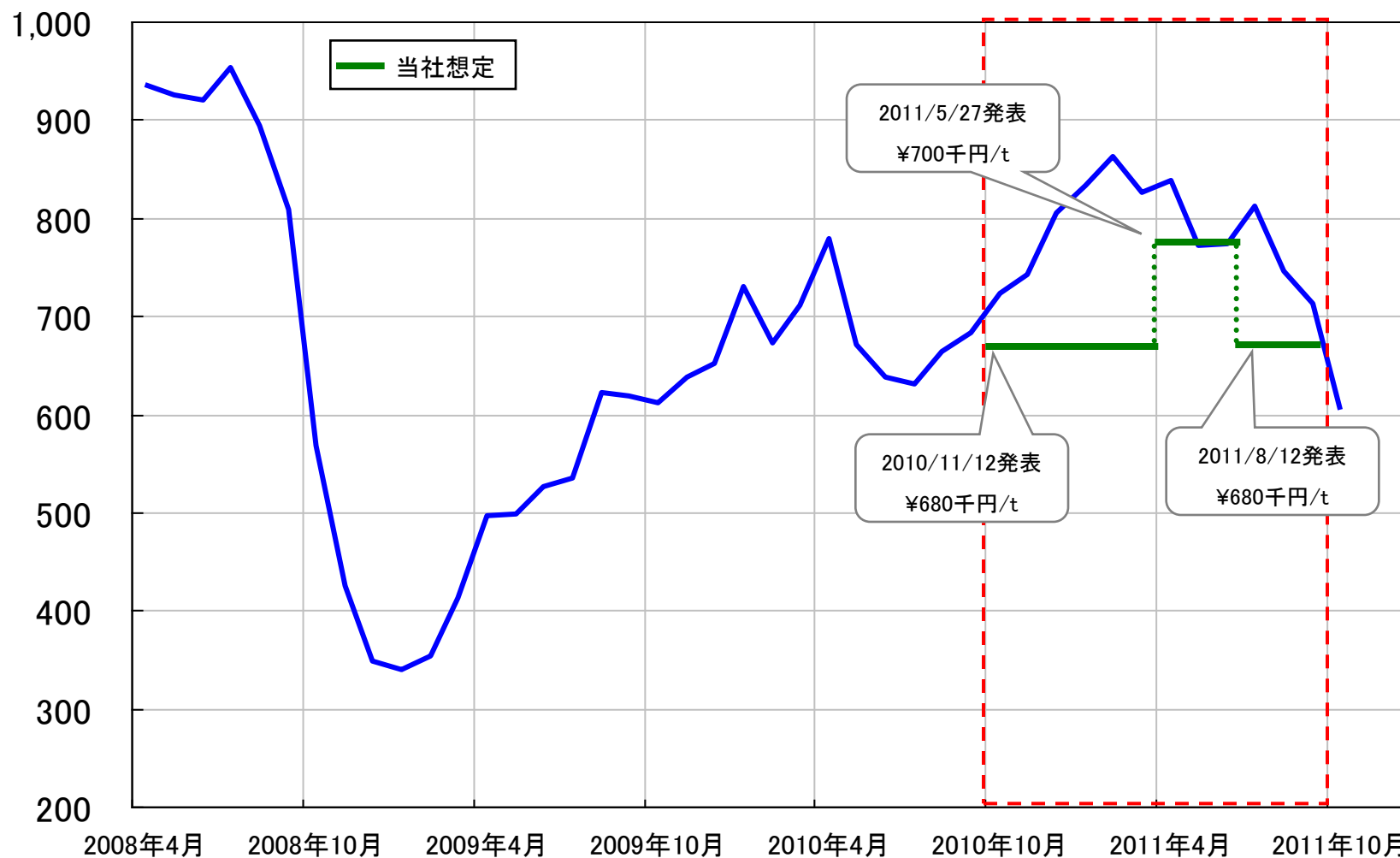


(円／\$)





(千円/t)



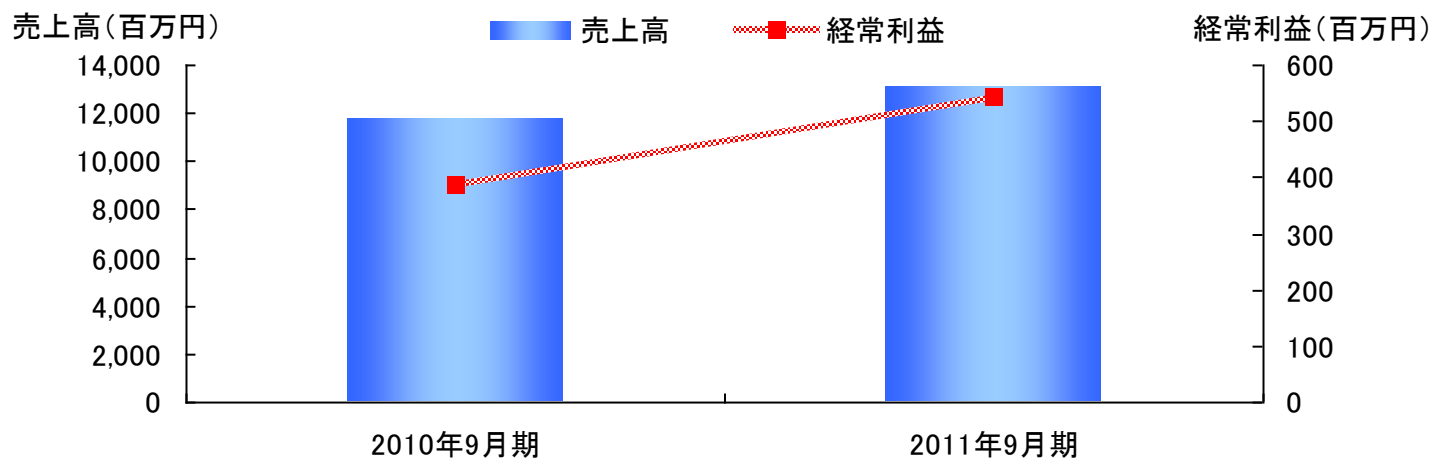
□ 事業環境

- 東日本大震災の発生
- 震災後の緩やかな回復過程
- 金相場は高値で推移
- 銅相場は高値圏だが、下落傾向
- 円高の進行による空洞化懸念
- 世界経済の先行き懸念の高まり

□ 業績

- 震災発生後の緩やかな回復
- 主要製品販売価格の上昇
- 震災に関連する特別損失の発生

	2010年9月期	2011年9月期		
		金 額 (百万円)	前期比	
			増減額 (百万円)	増減率 (%)
売 上 高	11,778	13,077	1,298	11.0
売 上 総 利 益	1,594	1,659	65	4.1
営 業 利 益	415	457	41	9.9
経 常 利 益	386	542	156	40.5
純 利 益	181	193	11	6.4



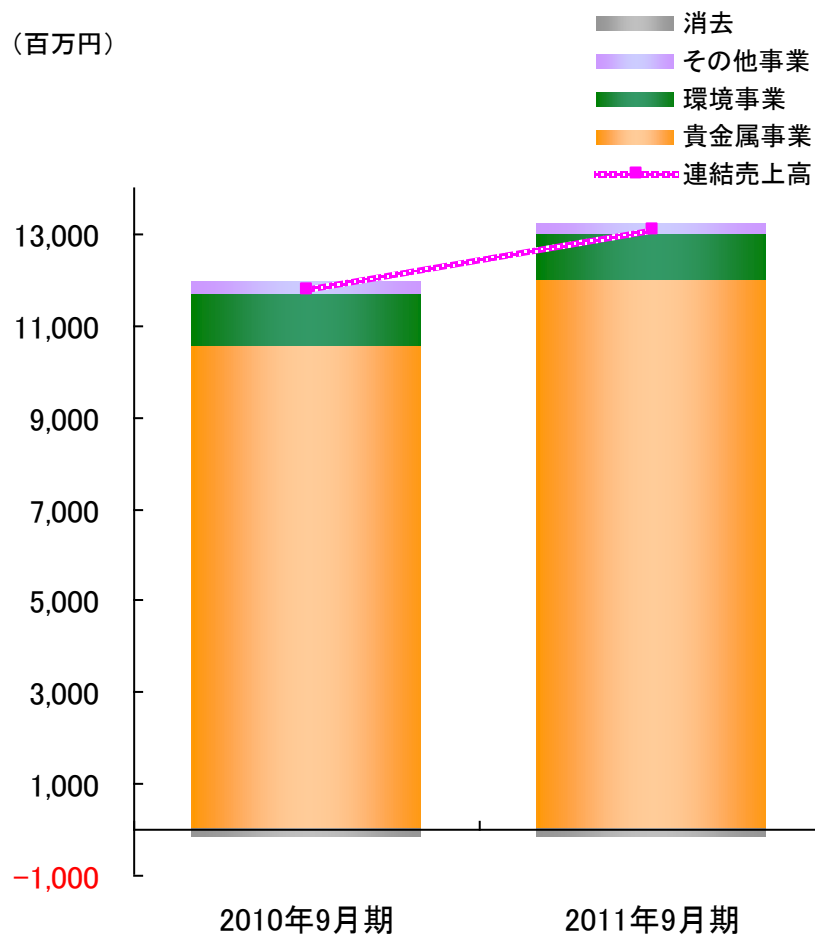
セグメント別業績(前期比較)

株式会社アサカ理研

		2010年9月期		2011年9月期			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)
連 結 売 上 高		11,778		13,077		1,298	11.0
	貴 金 属 事 業	10,577	88.5	11,973	90.5	1,395	13.2
	環 境 事 業	1,123	9.4	1,020	7.7	▲102	▲9.1
	そ の 他 事 業	252	2.1	239	1.8	▲13	▲5.2
	計	11,953	100.0	13,233	100.0	1,279	10.7
	消去・全社	▲ 174		▲155		18	－
連 結 経 常 利 益		386		542		156	40.5
	貴 金 属 事 業	632	72.0	790	75.2	157	25.0
	環 境 事 業	239	27.3	248	23.6	8	3.6
	そ の 他 事 業	6	0.8	12	1.2	6	93.1
	計	878	100.0	1,051	100.0	172	19.7
	消去・全社	▲ 492		▲508		▲16	－

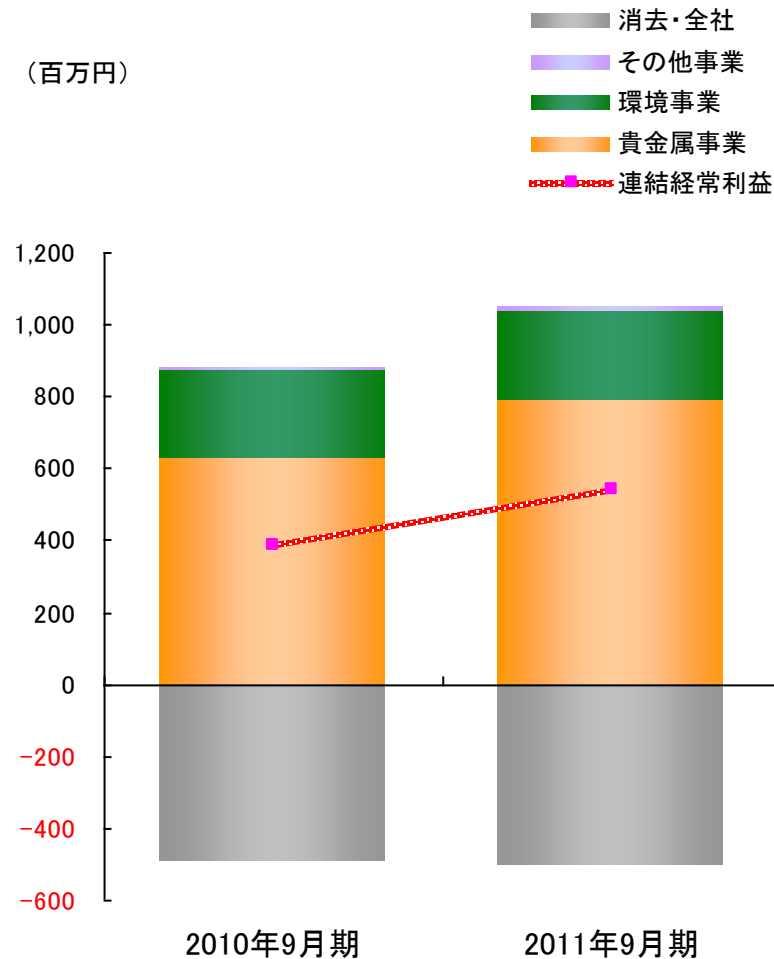
売上高

(百万円)

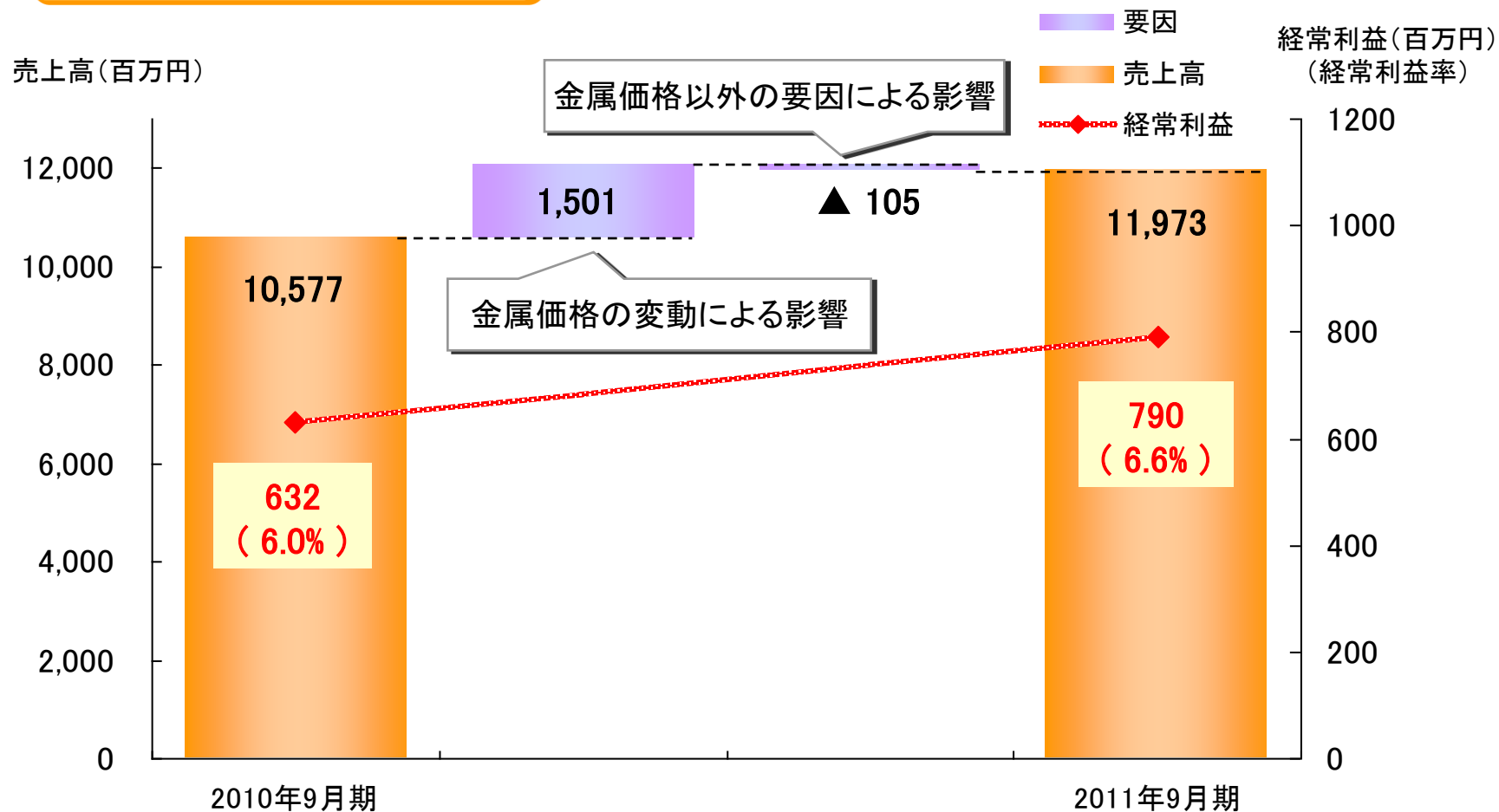


経常利益

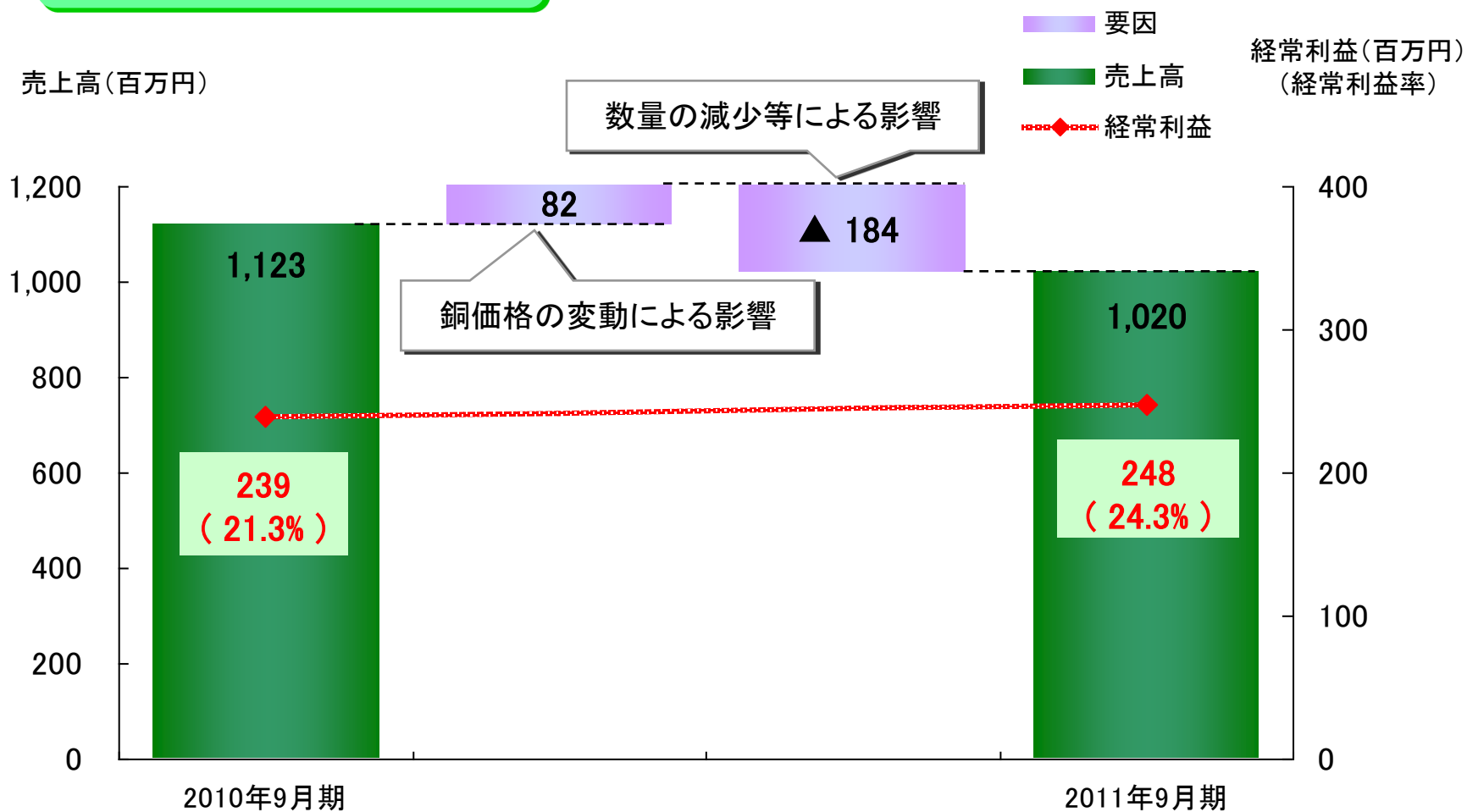
(百万円)



貴金属事業



環境事業



連結損益の状況

株式会社アサカ理研

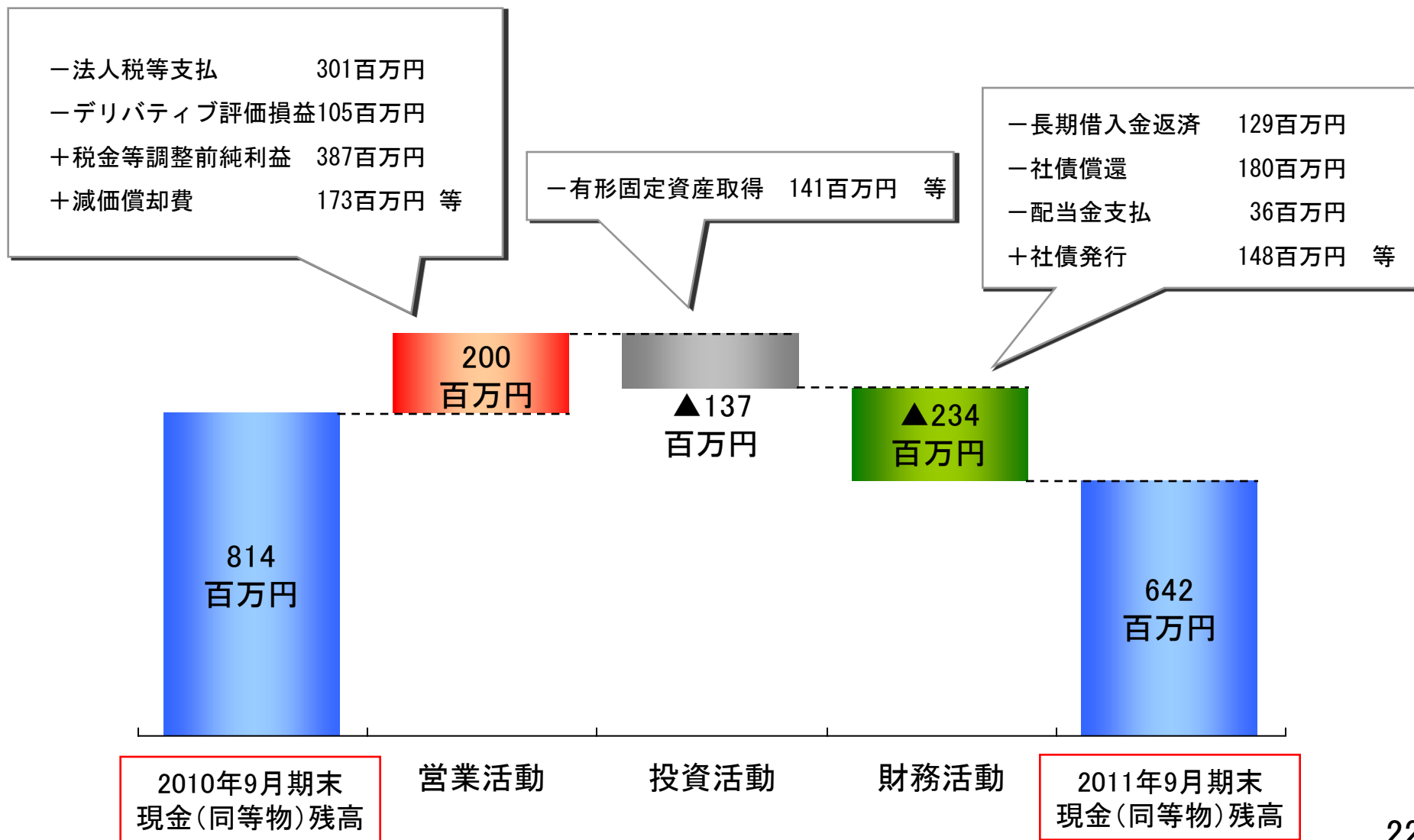
	2010年9月期		2011年9月期			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売 上 高	11,778	100.0	13,077	100.0	1,298	11.0
売上原価	10,184	86.5	11,418	87.3	1,233	12.1
売上総利益	1,594	13.5	1,659	12.7	65	4.1
販管費	1,178	10.0	1,202	9.2	24	2.0
営業利益	415	3.5	457	3.5	41	9.9
営業外収益	28	0.2	123	0.9	95	337.2
営業外費用	57	0.5	37	0.3	▲20	▲34.6
経常利益	386	3.3	542	4.1	156	40.5
特別利益	1	0.0	1	0.0	0	49.8
特別損失	46	0.4	157	1.2	111	239.2
純利益	181	1.5	193	1.5	11	6.4

連結財務の状況

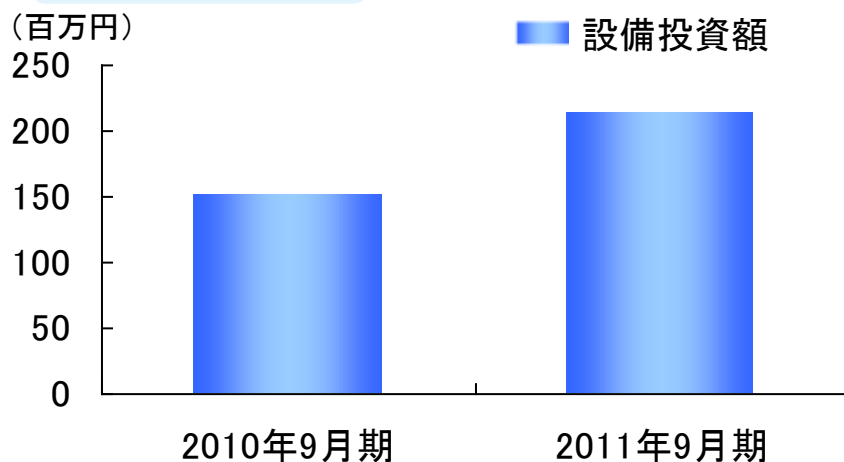
株式会社アサカ理研

		2010年9月期末		2011年9月期末		
		金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前期末比 増減額 (百万円)
資 産	流動資産	3,049	60.3	2,999	60.4	▲50
	固定資産	2,009	39.7	1,964	39.5	▲45
	資 産 合 計	5,059	100.0	4,963	100.0	▲95
負 債	流動負債	2,332	46.1	2,047	41.2	▲285
	固定負債	797	15.8	849	17.1	51
	負 債 合 計	3,130	61.9	2,896	58.4	▲233
	純 資 産 合 計	1,929	38.1	2,067	41.6	138
負 債 純 資 産 合 計		5,059	100.0	4,963	100.0	▲95

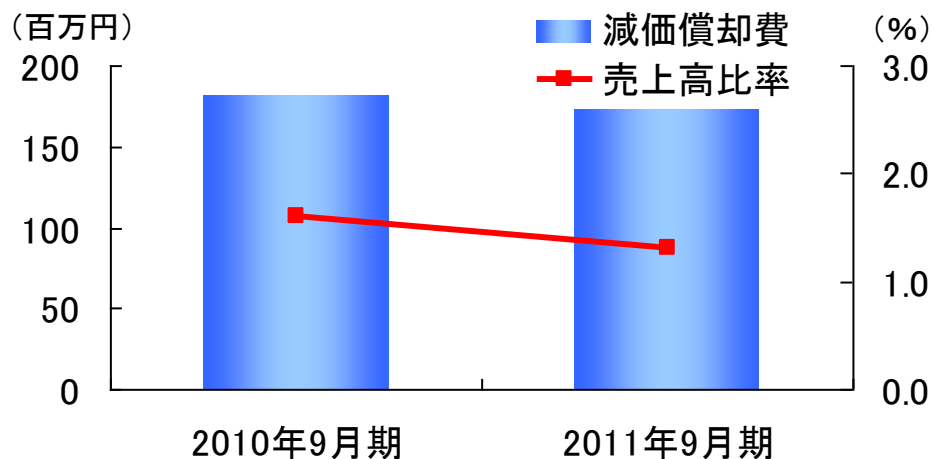
資産合計 ▲95百万円 現金及び預金▲172百万円、受取手形及び売掛金▲32百万円、
 その他流動資産+100百万円、たな卸資産+72百万円、有形固定資産▲15百万円
 負債合計 ▲233百万円 短期借入金▲62百万円、1年内償還予定の社債▲130百万円
 純資産合計 +138百万円 社債+100百万円、長期借入金▲92百万円、未払法人税等▲130百万円
 利益剰余金156百万円



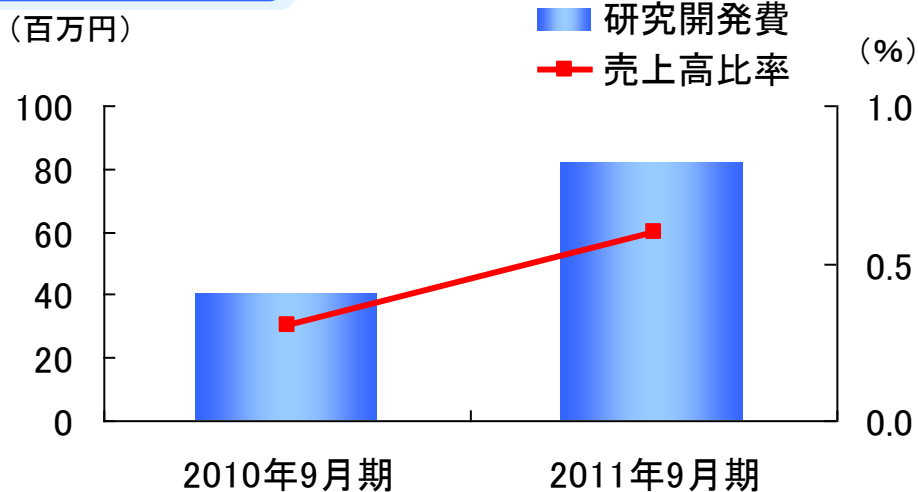
設備投資額



減価償却費



研究開発費



- 第一部 会社概要
- 第二部 2011年9月期 決算実績
- 第三部 2012年9月期 業績予想
- 第四部 今後の戦略・研究テーマ

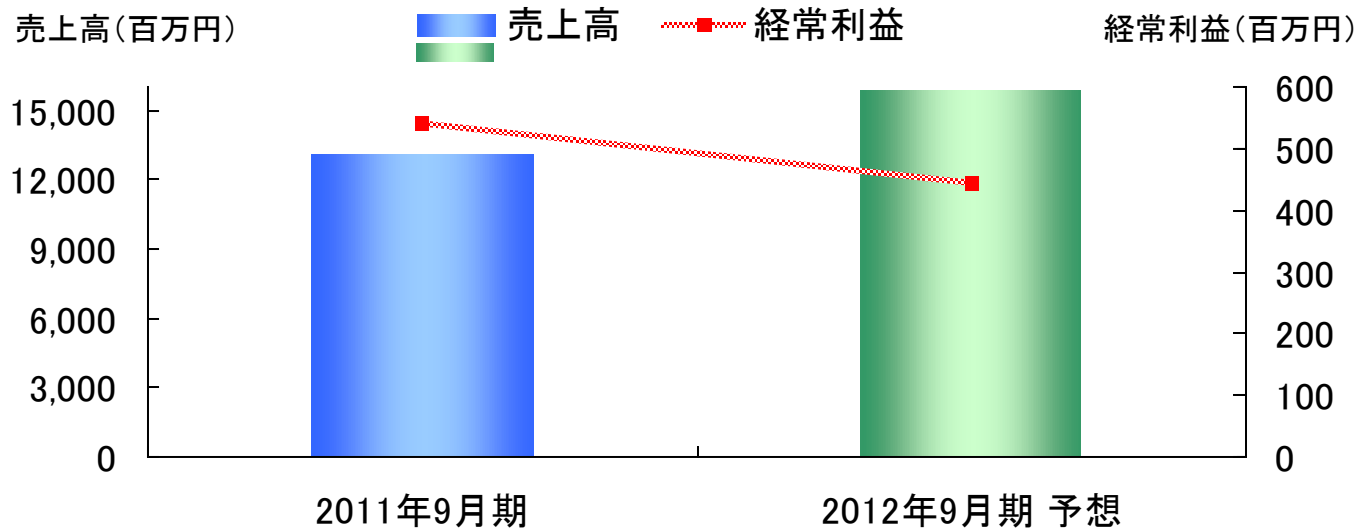
□ 今後の経済・市場環境

- 電子部品・デバイス分野の生産は緩やかな回復を見込む
- 世界経済の金融・経済不安の高まり
- 円高継続による電子部品・デバイス工業分野の空洞化懸念
- わが国経済の先行きは予断を許さない状況が続くと見込む

□ 貴金属、銅の市況

- 金価格は比較的高い水準で推移すると見込む
- 銅価格はやや弱い動きが継続すると見込む
- 想定価格は金 4,100円／g、銅 550千円／t

	2011年9月期		2012年9月期 予想			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売 上 高	13,077	100.0	15,804	100.0	2,727	20.9
売上総利益	1,659	12.7	1,826	11.6	166	10.1
営業利益	457	3.5	558	3.5	101	22.2
経常利益	542	4.1	443	2.8	▲99	▲18.4
当期純利益	193	1.5	221	1.4	28	14.6

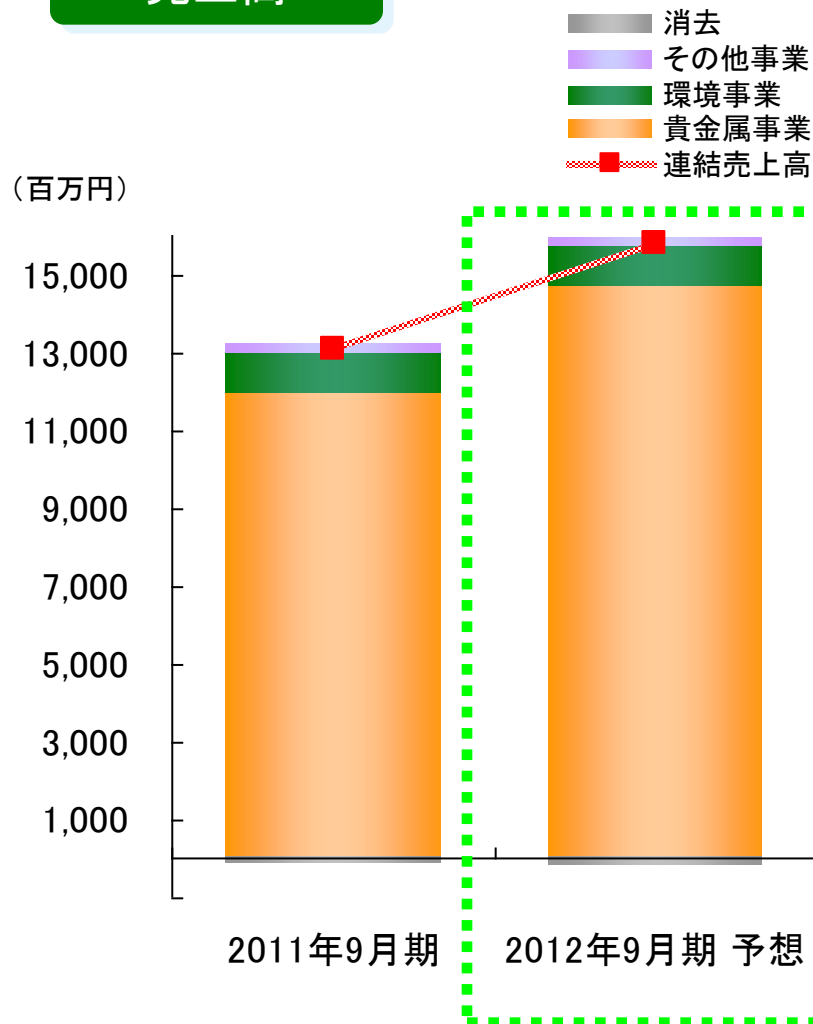


セグメント別業績予想

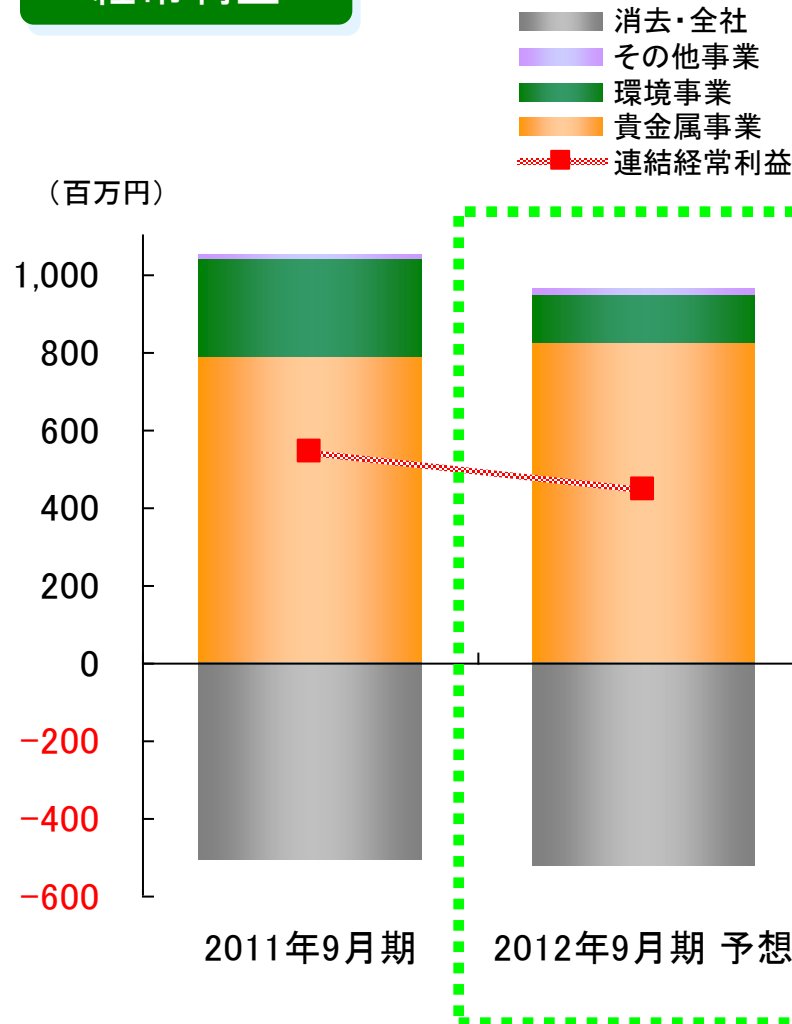
株式会社アサカ理研

	2011年9月期		2012年9月期 予想			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
連 結 売 上 高	13,077		15,804		2,727	20.9
貴 金 属 事 業	11,973	90.5	14,727	92.2	2,754	23.0
環 境 事 業	1,020	7.7	1,002	6.3	▲18	▲1.8
そ の 他 事 業	239	1.8	236	1.5	▲3	▲1.4
計	13,233	100.0	15,966	100.0	2,733	20.7
消去	▲155		▲162		▲6	－
連 結 経 常 利 益	542		443		▲99	▲18.4
貴 金 属 事 業	790	75.2	821	85.1	31	3.9
環 境 事 業	248	23.6	124	12.9	▲123	▲49.7
そ の 他 事 業	12	1.2	19	2.0	6	48.7
計	1,051	100.0	965	100.0	▲85	▲8.2
消去・全社	▲508		▲522		▲13	－

売上高



経常利益



セグメント別業績予想(半期推移)

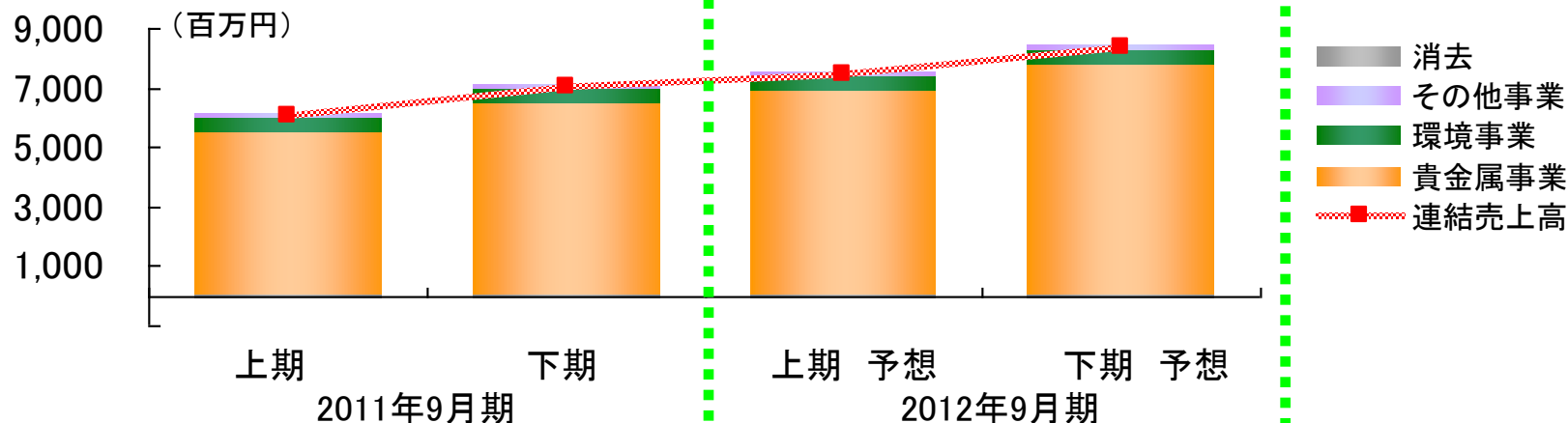
株式会社アサカ理研

	2011年9月期 上期		2011年9月期 下期		2012年9月期 上期予想		2012年9月期 下期予想	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
連結売上高	6,052		7,025		7,435		8,369	
貴金属事業	5,483	89.4	6,489	91.4	6,906	91.9	7,821	92.6
環境事業	528	8.6	491	6.9	490	6.5	511	6.1
その他事業	118	1.9	121	1.7	118	1.6	117	1.4
計	6,130	100.0	7,103	100.0	7,515	100.0	8,451	100.0
消去・全社	▲78		▲77		▲80		▲81	
連結経常利益	243		298		144		299	
貴金属事業	358	72.2	431	77.8	352	83.8	469	86.1
環境事業	138	27.8	110	19.9	58	13.9	66	12.2
その他事業	0	▲0.0	12	2.3	9	2.4	9	1.7
計	497	100.0	554	100.0	420	100.0	544	100.0
消去・全社	▲253		▲255		▲276		▲245	

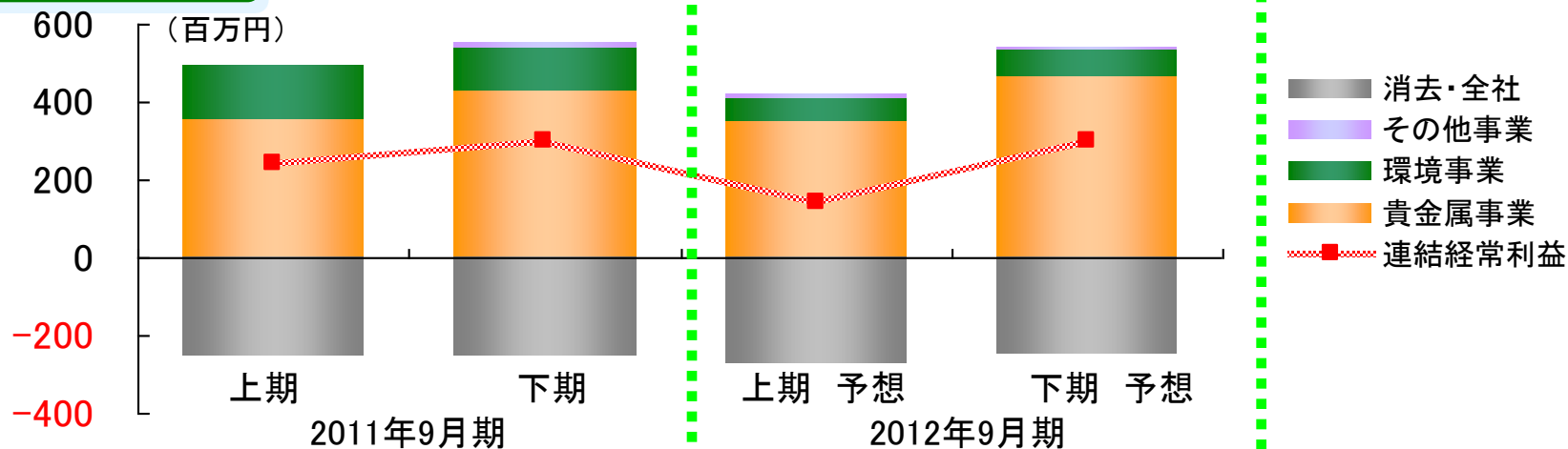
セグメント別業績予想(半期推移)

株式会社アサカ理研

売上高



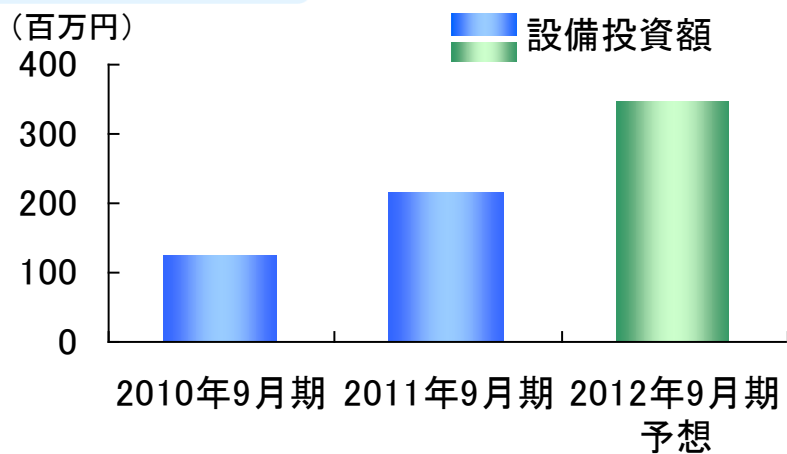
経常利益



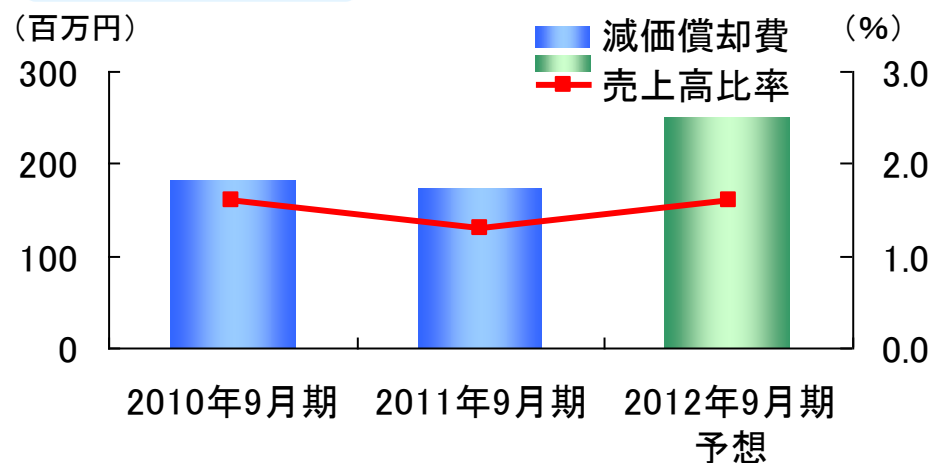
設備投資額・減価償却費・研究開発費

株式会社アサカ理研

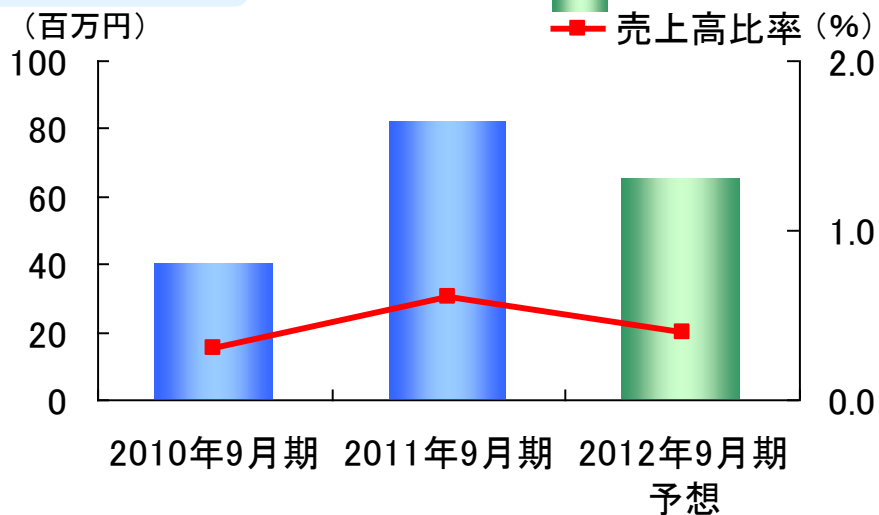
設備投資額



減価償却費



研究開発費

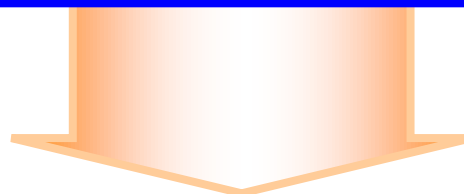


連結損益予想

株式会社アサカ理研

	2011年9月期		2012年9月期 予想			
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	前期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売 上 高	13,077	100.0	15,804	100.0	2,727	20.9
売上原価	11,418	87.3	13,978	88.4	2,560	22.4
売上総利益	1,659	12.7	1,826	11.6	166	10.1
販管費	1,202	9.2	1,267	8.0	65	5.4
営業利益	457	3.5	558	3.5	101	22.2
営業外収益	123	0.9	11	0.1	▲111	▲90.5
営業外費用	37	0.3	127	0.8	89	236.2
経常利益	542	4.1	443	2.8	▲99	▲18.4
特別利益	1	0.0	0	0.0	▲1	▲100.0
特別損失	157	1.2	0	0.0	▲157	▲100.0
当期純利益	193	1.5	221	1.4	28	14.6

- 株主様への利益還元
- 将来の事業展開に備えた内部留保の充実
- 業績に裏付けされた成果の配分



1株当り年間配当金の計画

2012年9月期 18円

(2011年9月期予定 15円)

- 第一部 会社概要
- 第二部 2011年9月期 決算実績
- 第三部 2012年9月期 業績予想
- 第四部 今後の戦略・研究テーマ

コア技術を活かし新規事業の育成に積極的に取り組む

貴金属事業

- ✓グリーンデバイスからの貴金属回収、装置洗浄
- ✓歯科材料からの貴金属回収
- ✓レアアース(希土類元素)関連事業

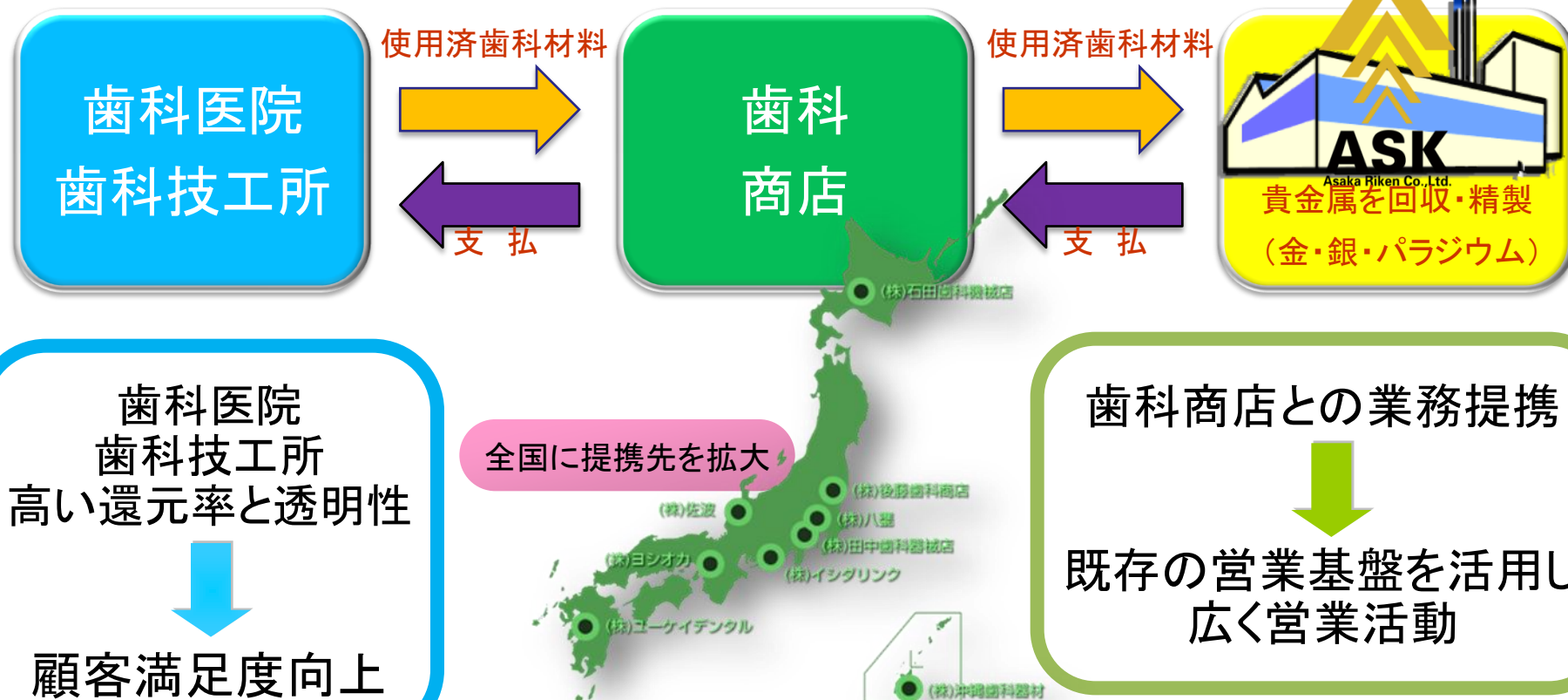
環境事業

- ✓水処理事業の拡大
- ✓光触媒事業の拡大

貴金属事業

歯科材料からの貴金属回収

当社の独自のビジネスモデルを強みに ～歯科商店との業務提携～



環境事業

水処理事業の拡大

COD(化学的酸素要求量)除去システム

- ◆東京湾、伊勢湾、瀬戸内海などの閉鎖性水域に対する都市排水、工場排水等のCODの排出規制強化に対応した高度処理技術を構築。
- ✓大手水処理会社を通じて、大手石油会社へ納入。同システムを製紙会社にて現地テスト終了。
- ✓システムに関するPCT特許を出願済み。国内において特許登録済み。

船舶バラスト水処理システム

- ◆バラスト水による海水中の水生生物の移動による、生態系への影響に配慮。IMO(国際海事機関)による本格的な規制開始を見込み、大手造船会社の処理システムの一部として開発。
- ✓共同特許を出願済み。海上実証試験完了。
- ✓2012年3月までに国土交通省の承認取得予定
- ✓2012年夏より、本格的に事業開始予定。

リン除去システム

- ◆将来的な排水中のリンの規制強化に備え、海外の水処理会社と提携して、コスト競争力のあるシステムの構築を目指す。
- ✓試験プラントでデータ収集中。
- ✓システムに関する特許出願済み

環境事業

光触媒事業の拡大

太陽電池パネル向け用途の開発

- ◆チタニアシリカのガラスへの特性 → 親和性、透明度、硬度
 - ✓ 成長分野である太陽電池パネルの防汚材としての市場への参入を目指す
 - ✓ 特性を活かしたさらなる用途開発に向けて研究開発中

防汚用途の開発

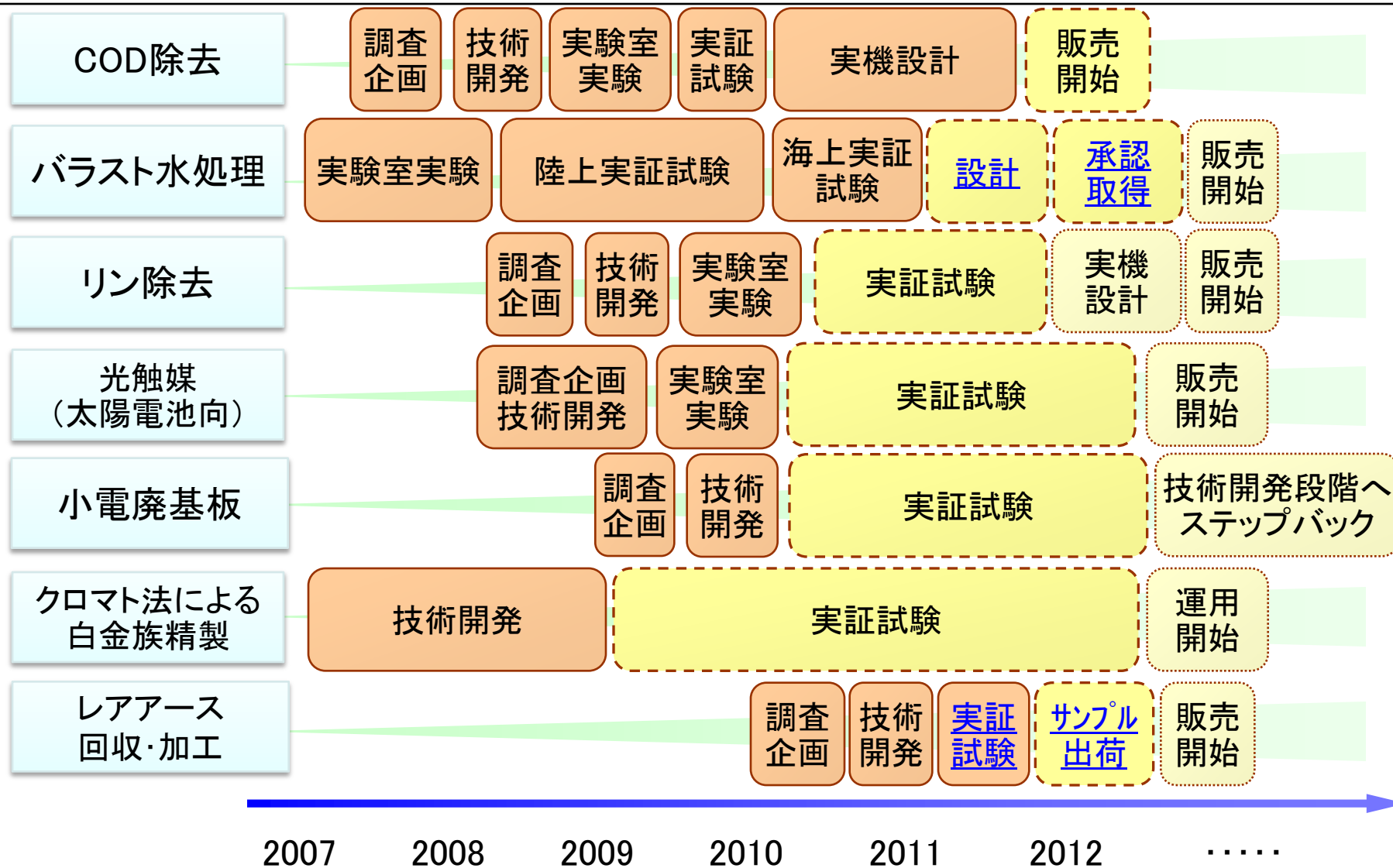
- ◆外壁等の建材用途向け光触媒の販売
 - ✓ 当社の要求するレベルの塗装技術を保有した業者を育成し、ネットワークを拡大中



当社製品の特性を活かした、新たな用途開発と市場開拓を継続

研究テーマの進捗状況

株式会社アサカ理研



凡例:

実績

進行中

将来予測

 IRに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。



株式会社アサカ理研 管理本部

〒963-0725

福島県郡山市田村町金屋字マセ口47番地

TEL: 024(944)4744

FAX: 024(944)4749

E-MAIL: ir@asaka.co.jp

URL: <http://www.asaka.co.jp/>

URL: <http://www.asaka.co.jp/>



- ❖ 本書には、当社及び当社グループに関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- ❖ 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- ❖ 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。